

○総務課長（小宮好徳）

それでは、歳出に入らせていただきます。

最初に、職員の人件費全会計について、ここでご説明申し上げます。説明資料の77ページをごらんいただきたいと思います。77ページでございます。

まず、特別職でございます。昨日、議決いただきました給与条例の一部改正による地域手当の削減によりまして、地域手当を5%から3%に引き下げる影響によりまして79万2,000円の減額となっております。

職員でございますけれども、まず人数のほうでございます。今年度当初予算上は職員114名と再任用の短時間職員1名の計115名の予算を計上しております。一般職の全会計の給料につきましては、347万7,000円の増額でございます。また、職員手当でございますけれども、910万4,000円の減額となっております。主な要因といたしましては、地域手当の率の変更に伴うものでございます。

退職手当組合負担金でございます。一般負担金は813万8,000円の減額となっております。こちらは、率の変更によるものが主な要因となっております。また、特別負担金については18万5,000円の減額となっております。こちらは、平成25年度は定年退職者1名を見込んでございます。こちらに伴いました措置でございます。

共済費は、前年度当初予算と比較して331万6,000円の増額となっております。こちらは、共済費であります基礎年金等の率の増加によるものでございます。

公務災害補償負担金は1万円の減額となっております。

全会計のトータルでございますけれども、1,143万6,000円の減額の9億656万1,000円となっております。

なお、これ以降は、各会計の給与についてのご説明は省略させていただきますので、ご了承いただきたいと思います。

以上です。

○事務局長（秋谷 勉）

それでは、事業別説明書18、19ページをお開きください。予算書本誌では48、49ページになります。

款、項、目、議会費でございます。事業名001の議員報酬等でございます。こちらは、議員12名の報酬、期末手当、及び地方議会議員年金制度に係る地方公共団体負担金となっております。

一つ飛びまして、003、経常的一般管理費は、議会だより、それから議会会議録の作成経費が主なものとなっております。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、一般管理費でございます。一般管理費の平成25年度から新たに始めるものをご紹介します。

新規事業、下から二つ目の日直業務委託料として55万6,000円を計上させていただきます。こちらは、現在、職員が土曜日、日曜日、祝日、年末年始

にしている日直業務を、職員の負担を軽減するために日曜日と年末年始に限り委託するものでございます。この委託の開始時期は、今の予定といたしましては準備期間が必要でありますので7月ごろを予定しております。また、電話の自動交換機、先ほどご説明させていただきましたけれども、リースで対応させていただきたいと思っております。

続きまして、5の職員研修事業費のほうに移らせていただきます。こちらは、職員の知識の向上、それを図るため、市町村研修センター等の主催する各種研修に派遣するものでございます。

○自治活動応援課長（加藤順一）

失礼しました。本誌は55ページ、広報広聴費、002、広報広聴事業費です。まちづくり情報特派員の経費や「広報かいせい」、同「おしらせ版」、町民カレンダーの発行、町ホームページ、tvkデータ放送などの町の広報事業に係る経費、また、経費の計上はございませんけれども、まちづくり町民集会の広聴事業などを行います。また、木製の町内13基あります広報掲示板の傷みが大きくなってございますので、こちらの修繕等を行います。

○財務課長（山本 靖）

三つ飛びまして、004、財務諸表作成事業費です。大井町、山北町との3町共同で導入している公会計システムへの経費になります。

続いて、001、庁舎管理事業費、役場庁舎の適正な維持管理のための必要な保守管理業務を行います。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、002、庁用自動車管理関係費でございます。こちらは、公用車7台の維持管理を行う費用でございます。

○財務課長（山本 靖）

一つ飛んで、004、地籍調査事業費、第31計画区、河原町の現地一筆調査を実施いたします。

一つ飛んで、重点の006、公共施設整備事業費になります。公共施設整備基金への積み立て、1,000万円を予定しています。平成24年度補正予算での1億円に加えて、さらに25年度内にもう少し積み増ししたいと考えています。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、007の庁用自動車整備事業費でございます。こちらは、庁用自動車、マイクロバスの更新に充てる費用でございます。先ほどご説明させていただきましたけれども、リースで対応させていただきたいと思っております。

○企画政策課長（亀井知之）

続いて、企画費でございます。001、行政改革推進事業費ですが、開成町行政改革大綱の推進を図るため、行政改革推進委員会を年2回開催するものでございます。内容は、委員への報償費でございます。

一つ飛んで、003、地域情報化推進事業費でございます。電子自治体推進に必

要なインターネット用のパソコン、プリンター、また市内LANやLGWANの運用に必要な機器、ソフトウェアの利用等の経費でございます。

次の004、新エネルギー利活用推進事業費でございます。新エネルギーの活用を具現化するため、小水力発電に関する実施設計を行うとともに、基礎データ収集のため流量観測を引き続き実施いたします。

次の005、地下水モニタリング事業費でございます。足柄上地域における地下水の現況を継続的に把握するため、1市5町共同でモニタリングを実施するものでございます。

1ページお開きいただいて、20ページ、21ページでございます。

上から2番目、008、本誌は61ページになります、都市間交流推進事業費でございます。全国報徳研究協議会に参加するほか、新たな都市間交流の実現に向けた調整を行う経費でございます。

一つ飛んで、010、自転車利用促進事業費でございます。町が自転車の利用促進を図るため、町の商工団体が実施するレンタサイクル事業に対し引き続き支援を行うほか、サイクルスポーツを楽しみたい方を対象に安全で快適な楽しみ方を指導する教室を開催いたします。

○危機管理担当課長（遠藤孝一）

次に、001、地域防犯力向上事業費、防犯灯の新設及び維持管理と行い、23年度に設置した街頭緊急通報装置の維持管理及び保守点検を行います。町民の防犯意識の高揚を促すために、防犯キャンペーンを実施します。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、002、表彰関係費でございます。こちらは、毎年1月5日予定しています表彰式についての経費でございます。

一つ飛びまして、例規集等管理費でございます。例規集の加除及びインターネット版の例規集の更新等の経費でございます。

○財務課長（山本 靖）

005、臨時的一般管理費、林野一部事務組合運営費を分担するほか、林野一部事務組合からの収益配分金について、協定に基づき関係する入会地組合と自治会に再配分します。

○危機管理担当課長（遠藤孝一）

001、自転車安全対策事業費でございます。小学生のころから交通ルールを覚え、正しい自転車の乗り方を習得するため、子ども自転車運転免許講習を引き続き実施するものです。

次の002、交通安全推進事業費、交通安全教育、街頭指導等を行う指導隊による報酬、研修等を計上してございます。また、道路反射鏡、外側線の設置工事を行います。

一つ飛ばしまして、004、放置自転車対策事業費。これは、放置自転車禁止区域内における自転車の放置を防止するため監視員を配置するほか、放置された自転

車の撤去を行い、また放置自転車撤去車両の維持管理を行う経費でございます。

○企画政策課長（亀井知之）

次に、電算管理費でございます。001、経常的一般管理費でございますが、電算機器用のトナー等の消耗品の購入、あるいは地方自治情報センターへの負担金を計上しております。

次の002、行政事務電子化推進事業費でございますが、町村情報システムの負担金の支出や危機管理を行うほか、情報セキュリティの強化を図るために新たなコンピューターウイルス対策を導入いたしたいと考えております。

○税務窓口課長（鳥海仁史）

次に、003、住民基本台帳ネットワークシステム維持管理事業費。こちらにつきましては、住民基本台帳の個人データを全国ネットで結ぶシステムの経費でございます。機器のリース料と保守委託の経費となっております。

004、戸籍電算化事業費。こちらにつきましては、戸籍の電算統合システムに係る機器の経費でございます。システム保守料、リース料・システムソフトの使用料、附票通知等連携システムリース料、戸籍副本データ管理システムのリース料となっております。

○教育総務課長（井上 新）

001、町民センター管理事業費、これは、施設維持に必要な各種管理委託業務と施設運営に必要な管理人、清掃の賃金などが含まれております。

001、南部コミュニティセンター管理事業費、これは、地域町民を初め幼稚園の学習及び学童保育の場として施設の維持管理を実施しております。

○自治活動応援課長（加藤順一）

本誌は69ページです。

協働推進費、1項目省略させていただきまして、002、男女共同参画推進事業費です。男女共同参画プランの改定を行います。また、講演会の開催や男女共同参画啓発情報誌「かけはし」、これの発行などを行います。DV被害者を保護する民間シェルターに対しまして、必要に応じて助成を行います。

003、自治宝くじコミュニティ助成事業費です。自治総合センターのコミュニティ助成を受けまして、上延沢、円中、榎本、下島自治会の備品整備事業に対しまして助成を行います。

004、行政連絡員関係です。説明資料では行政連絡委員となっておりますが、正しくは行政連絡員です。修正をお願いいたします。地域と連携いたしました円滑な町政運営の推進のため、行政連絡員会議を開催いたします。

005、自治会運営推進事業費です。自治会に交付金をお渡しいたしまして、自治会の活動を支援いたします。また、安心して自治会活動を行っていただけるようにコミュニティ保険料を負担いたします。新たに地域の人材育成を目的といたしましたリーダー研修会を開催いたしまして、地域力の強化につながればと思っております。

2項目飛ばしまして、本誌では71ページ、008、協働のまちづくり推進事業費でございます。協働のまちづくりを推進していくため、まだ仮称ではございますけれども、開成町協働推進計画、これを策定したいと考えてございます。この計画策定に当たりまして、町民の皆様の声を聞く機会といたしまして協働推進委員会を設けます。また、前年度から継続いたしまして、町民の自主的な活動を応援するため、開成町町民活動応援事業といたしまして1団体10万円を限度とした支援を継続して行います。

次のページをお願いいたします。

009、町民文化推進事業費、文化・芸術活動の発表、参加の機会を提供することによりまして自主的な文化・芸術活動の振興を図るため文化祭を開催いたします。11月2日の土曜日に福社会館で芸能発表、翌週9日、10日の土・日に町民センター、保健センターで展示発表を予定してございます。ほか、文化団体連絡協議会、水神雷太鼓保存会への補助を行います。

10、コミュニティ施設管理事業費です。地域集会施設は自治会さんを指定管理者として管理をお願いしてございますが、1件5万円を超える修繕等が発生した場合は町が直接修繕することになってございます。その経費と、25年度では金井島公民館の耐震工事、宮台老人憩の家の屋根部分の防水塗装工事等を行います。

#### ○税務窓口課長（鳥海仁史）

続きまして、項、徴税費、目、税務総務費、003、経常的一般管理費。こちらにつきましては、職員の出張旅費、消耗品等の需用費、公用車の維持管理費等、また公図分合筆加除修正業務委託、標準宅地不動産鑑定評価事業委託、それから地番集成図の修正等、土地の関係の評価の委託料関係となってございます。

次に、004、固定資産土地評価事業費、こちらにつきましては、平成27年度の評価替えに向けて、路線付設の見直し及び価格形成要因等調査のために土地評価業務を行うものでございます、

次に、賦課徴収費、001、経常的一般管理費。こちらにつきましては、固定資産税等の賦課に係る消耗品の需用費と納税通知書の発送に係る役務費、町民税賦課データの作成業務委託、過年度分の税の還付等を行うものでございます。

次に、徴収対策推進事業費、こちらにつきましては、徴収嘱託員報酬、徴税専門員賃金、滞納処分を含めた徴収に係る消耗品等の費用、催告書等の発送に係る役務費を計上してございます。

次に、項、戸籍住民台帳費、目、戸籍住民台帳費、002、戸籍住民台帳費。こちらにつきましては、窓口業務に伴う臨時職員賃金、戸籍及び外国人を含む住民基本台帳事務の運営に係る旅費、消耗品、住基カードを作成する委託料等になってございます。

#### ○総務課長（小宮好徳）

続きまして、項の選挙費になります。選挙費の参議院議員通常選挙費でございます。001の委員関係費から004の開票所経費までございます。こちらは、委託

金で対処したいと考えております。

以上です。

○企画政策課長（亀井知之）

続いて、項、統計調査費でございます。001、経常的一般管理費でございますが、各種統計調査の円滑な実施を図るため県の主催会議に出席するための旅費等の経費でございます。

次の基幹統計調査等統計調査費でございますが、学校基本調査等、平成25年度に行う各種統計調査を実施するための調査員の報酬等の経費でございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

続いて、民生費、社会福祉費、社会福祉総務費、001、国民健康保険特別会計繰出金です。低所得者に係る保険税減額分や職員給与費等の事務費などの所要額を国民健康保険特別会計へ繰り出すものでございます。

002、介護保険事業特別会計繰出金です。介護保険事業特別会計に対する繰出金で、法律で定められた負担率に基づきまして繰り出すものでございます。

003、後期高齢者医療事業特別会計繰出金、低所得者に係る保険料減額分と保険料徴収等に係る事務費を後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出すものでございます。

○福祉課長（遠藤伸一）

続きまして、三つ飛ばしまして、007、民生（児童）委員関係費でございます。民生委員の協議会への補助金、今年度につきましては、この11月で民生委員が任期満了となりますので、推薦会委員の報酬でございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

一つ飛びまして、009、高齢者保健福祉計画等策定事業費でございます。平成26年度に策定する第6期高齢者保健福祉計画策定のためのアンケート調査に関する費用で、アンケート用紙印刷代と郵券料になります。

○福祉課長（遠藤伸一）

続きまして、010、地域福祉推進事業費でございます。これは、開成町社会福祉協議会への補助金ということで、新たな事業名ということでつくってございます。

次に、011、高齢者等地域見守り推進事業費。これにつきましては、緊急通報装置及びあしがら安心キットの経費を合わせまして地域見守り推進事業というふうにししました。

012、広域福祉センター運営事業費でございます。あしがら広域福祉センターへの法人運営の補助金でございます。

次に、013、地域福祉団体等支援事業費、地域福祉の7団体に対する補助金でございます。

次のページの24、25ページ。

三つ飛ばしまして四つ目でございます、002、敬老意識啓発事業費でございます。これは、昨年まで老人福祉事業費ということで称しておりましたけれども、町

の敬老会の開催経費、敬老祝い金の経費でございます。

一つ飛ばしまして、004、開成町シルバー人材センター支援事業費、町のシルバー人材センター等への補助金でございます。

005、介護用品購入費助成事業費、これは、在宅の方の介護が必要な方に対するおむつ費の助成でございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

006、後期高齢者医療広域連合関係費でございます。広域連合に関連する事務費負担金と定率市町村負担金ということで、一般被保険者の療養給付費の12分の1を負担するものでございます。

○福祉課長（遠藤伸一）

続きまして、四つ飛びまして011、成年後見利用支援関係費でございます。町長申し立てに要する費用及び成年後見人等の報酬費用、申し立て件数4件、後見人等報酬5名分を見込んでございます。

次に、012、高齢者等虐待防止事業費。これは、高齢者及び障害者等虐待防止ネットワーク協議会の運営経費と報酬でございます。

二つ飛ばしまして、015、老人クラブ活動支援事業費でございます。老人クラブ連合会、単位クラブへの活動補助金でございます。

二つ飛ばしまして、目は社会事業費でございます。003、慰霊祭関係費でございます。隔年で開催しております足柄上地区の合同の慰霊祭の負担金となっております。

一つ飛ばしまして、目は障害者福祉費でございます。001、地域生活支援事業費、これは障害福祉サービスで、中身としては、手話通訳派遣、住宅設備改良、自動車改良、または日常生活用具、訪問入浴サービス、移動支援事業、日中一時支援事業の扶助費等でございます。

002、重度障害者医療費助成事業費でございます。これは、重度障害者に対する医療費自己負担分の助成でございます。25年度より、精神障害者の1級の方の外来対応、逆に65歳以上で新規の方、あるいは所得制限等を導入してオーバー者は対象外といったことで、制度改正をして実施いたします。

次に、003、心身障害児訓練支援事業費でございます。これは、上郡5町で、場所は大井町で行っております訓練会ひまわりの負担金でございます。

次に、004、身体障害児者補装具給付事業費、これは補装具の給付をする費用でございます。

次に、005、経常的一般管理費、認定審査会の1市5町で共同設置しています負担金でございます。

次に、006、自立支援給付事業費でございます。これにつきましては、昨年度の予算に比べ約25%伸びてございますが、昨年度、別項目でございました障害児の通所の分も加えておりますので、金額が多くなっております。中身としては、居宅介護、療養介護等の障害者福祉サービス、児童に対しては児童発達支援サービ

ス、放課後等デイサービス等でございます。

次に、007、障がい者福祉施設運営支援事業費、これにつきましては、通常の事業所では対応困難な重度の障害者をしっかり受けられるように、中井町を抜いた2市7町で広域で対応し、拠点事業所に対する補助をしてございます。

008、自立支援医療給付事業費でございます。昨年までは更生医療のみでございましたけれども、今年度からは育成医療ということで、18歳未満の障害の児童というところに対する対応をするということでございます。なお、これも審査会が必要でございますけれども、県下で共同でやるというような方向で検討を進めてございます。

次に、009、障害者福祉推進事業費でございます。これは、昨年までのタクシー券の助成、自動車燃料費の助成、重度障害者の年金、この三つの事業を一緒にした事業として推進するものでございます。

010、障がい者相談支援事業費でございます。これは、1市5町共同でやっておりますが、地域活動支援センター及び相談支援事業をスマイルという事業所にお願いをしているものでございます。その負担金でございます。

次のページ、26、27、すみません、本誌のほうは91ページとなっております。

011、障がい者社会参加促進事業費、郡手をつなぐ育成会等への負担金でございます。

012、障がい者就労支援事業費、これも2市8町の共同事業でございますが、障害者の就業や日常生活相談等を進めておるもので、その負担金でございます。

013、障害者歯科二次診療所運営事業費、これについても2市8町でやっているもので、障害者の共同でやっている施設の負担金でございます。

次に、目、福祉会館管理費でございます。001、福祉会館管理事業費、開成町社会福祉協議会を指定管理者として福祉会館の運営を委託する経費、及び会館利用料金の減免分の補填、用地借地料の4人分の借地料、そして今年度におきましては空調機器更新及び防音工事を実施する予定でございます。

次に、項、児童福祉費、目、児童福祉総務費でございます。一つ飛ばしまして、002、ひとり親家庭等医療費助成事業費でございます。ひとり親家庭の親と子に対して、医療費の自己負担分を助成するものでございます。年間、4,304件を見込んでございます。

003、小児医療費助成事業費でございます。就学前の児童の入院、外来、入院につきましては中学校終了までを対象として、年間2万520件を見込んでございます。

一つ飛ばしまして、005、放課後児童対策事業費でございます。これは、小学校1年から3年の部分に対する放課後児童クラブに対する、酒田保育園に委託しておりますので委託料及び補助金でございます。現在2カ所でやって、合計で1年生から3年生で132名を見込んでございます。

次に、006、次世代育成支援行動計画管理事業費、これは、現在、現行の次世代計画の進行管理とともに、今年度におきましては、今、国の制度改正により子ども・子育て支援新制度に対する対応のために委員会を2回やるということでやってございます。

次に、007、子育て支援事業費でございます。中身としては、子育て支援センターの内容と療育支援、訪問事業の内容でございます。子育て支援センターにつきましては、現在、はぐくみ福祉会に委託をしておりますけれども、利用者2,000名ほどを望んでいるものでございます。養育支援訪問事業については、対象者を3名ということで、非常勤の保育士資格のある方の訪問事業を実施してございます。

次に、目、児童措置費でございます。一つ飛ばしまして、002、保育所充実事業費でございます。これにつきましては、昨年までの保育所入所児童委託費に加えまして経常的一般管理費に昨年度入っていましたものの補助金等をよじめまして事業費が非常に多くなっております。保育園に対する委託の費用に加えて、延長保育等の補助金を計上してございます。延べの入所委託児童数は3,649名、月平均304名を見込んでございます。

次に、003、要保護児童対策事業費でございます。児童虐待の予防、早期発見のために、子どもに関係する機関、学校等の機関の委員が集まる要保護対策地域協議会の運営経費でございます。今年度におきましては、関係職員に対する虐待予防研修を実施する予定でございます。

004、児童手当関係費、これについては、中学生までの補助というようなことで、3歳未満の子あるいは小学校終了前の第3子につきましては月額1万5,000円、中学校終了前等のほかの方については1万円ということで、また、所得制限につきましても昨年の6月から実施をしております、所得制限にかかりますと5,000円の支給ということで、延べ見込み対象者は3万701人を見込んでございます。

#### ○保険健康課長（田辺弘子）

続きまして、衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費でございます。002、経常的一般管理費でございます。こちらは、育児休暇代替保健師の賃金とか公用車1台分の燃料費、あと公衆衛生協会、町村保健衛生連絡協議会の負担金等でございます。

003、健康づくり推進事業費でございます。健康づくり推進協議会の委員報酬、あとウォーキング推進のための事業を開催するための報償費、あと、あじさい健診及び骨の健康づくり教室や骨密度測定等に係る費用でございます。

一つ飛びまして、005、救急医療体制推進事業費でございます。地域の救急医療推進体制整備に係る負担金等でございます、休日急患診療所、あと広域二次病院群輪番制度、あとドクターヘリ支援協議会等への負担金でございます。

006、食育推進事業費でございます。親子や若い世代へ食育事業を実施するための講師料、指導用パンフレット等の計上でございます。あと、地域で食育を担う

人材となる食生活改善推進員の育成講座を行うための講師報償費等になってございます。

その下、007、地域医療体制推進事業費でございます。地域医療等の充実を図るため、足柄上医師会や歯科医師会に対して負担金により事業の運営助成をする費用でございます。今年度から、こちらのほうに計上させていただいております。

続いて、28ページ、29ページになります。

001、保健予防事業費になります。こちらは、がんの早期発見、治療を目指した胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がんの集団及び施設検診の委託料になります。また、生活習慣病の原因となるメタボの予防の教室や糖尿病、高血圧などの健康教育、健康相談を実施するための賃金、報償費等でございます。

002、感染症対策事業費になります。感染症予防のために、子どもから高齢者までを対象に法に基づく予防接種を実施しております。平成25年度から定期接種に位置づけられる子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌のワクチン接種やBCG、四種混合、麻しん、風しん混合、日本脳炎等の接種による印刷製本費や委託料になります。また、新規になりますけれども、今年度から75歳以上の方を対象にした高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成を実施いたします。見込みといたしまして、500人見込んでございます。

続いて、003、母子保健事業費でございます。こちらは、乳幼児健診、健康教育・相談、家庭訪問等を実施するための専門職の賃金や報償費になります。妊婦健康診査の委託料も、14回分を補助いたします。また、新規に子育て講演会といたしまして、小児救急法、家庭看護、子どもの観察ポイントなど、健康面からの親支援の講座を行うための報償費になってございます。また、母子保健法の改正によりまして25年度から、2,500グラム未満の低出生体重児の訪問指導と2,000グラム以下の養育のため入院が必要なお子さんの入院費用の給付費を扶助費として計上いたしております。

#### ○環境防災課長（山口健一）

続きまして、目は環境衛生費です。一つ飛びまして、002、グリーンリサイクルセンター利用促進事業費です。グリーンリサイクルセンターの施設賃借料及び借地料等を負担いたします。堆肥を発酵熟成させる設備を整備いたします。土地につきましては、隣接する用地を全て無償でお借りする予定でおりますので、予算上の措置はありません。無償でお借りする内容としまして、GRCが使用する面積以外の土地を町が草刈り等の管理をし、固定資産税については減免措置をするということで、お互いに合意しております。

003、犬・猫飼育マナー向上事業費です。予算書のページでは104、105ページになります。犬の登録と狂犬病予防注射（集合注射）を行い、猫の不妊・去勢手術費の一部を助成いたします。

004、環境美化活動推進事業費です。きれいな町をつくる条例に基づき環境美化推進協議会を運営し、環境美化に係る地域活動の調整を行います。また、かいせ

いクリーンデーを実施いたします。

005、自然環境保全事業費です。河川水質検査を継続して実施いたします。また、ホテルの里づくりを推進するため、研究会に助成を行います。

006、小田原市斎場事務広域化推進事業費です。広域斎場から小田原市斎場に建設は変更になりましたが、事務は継続して広域で行われますので運営費を負担するものです。

007、ごみ処理事業費です。燃えるごみと資源化できない燃えないごみにつきまして、委託事業者による収集運搬を行います。自治会要望に基づき、ごみ置き場の改修工事5カ所を行います。足柄西部清掃組合の運営費を負担いたします。また、足柄上地区ごみ処理広域化推進のため、今まで休止していた足柄上地区資源循環型処理施設整備準備室が再開いたしますので、運営費の負担を行います。

二つ飛びまして、010、新エネルギー導入促進事業費です。予算書では106、107ページになります。県では、住宅用太陽光発電に関する助成につきましては、HEMSというエネルギーを管理する機器と合わせて直接助成する方向でおりますので、今まで間接的に県の助成金と町の助成金を合わせて助成しておりましたが、町単独で継続して住宅用太陽光発電装置の一部を助成するものです。50基を予定しております。

011、環境美化啓発事業費です。落書き消しキャンペーンを2回、実施いたします。

012、生活環境保全事業費です。町内の家庭及び事業者から排出されるし尿を委託業者に収集・運搬委託いたします。合併処理浄化槽へ転換する費用の一部を助成いたします。1件分を見込んでおります。

013、環境学習推進事業費です。町内の河川の環境調査を小学生対象に行います。また、環境講演会を実施いたします。

014、ごみ減量化推進事業費です。ごみ減量化推進のため、生ごみ処理器設置の普及を図ります。

015、資源化推進事業費です。予算書のページでは、108、109ページになります。主に、資源化するごみを委託業者により収集・運搬及び処理いたします。

#### ○産業振興課長（池谷勝則）

続きまして、款は農林水産業費になります。001、農業委員会関係費、こちらにつきましては、農地法に基づく許可や届け出等を適正に行うための農業委員12名に対する報酬と旅費、農業委員会に係る会費、負担金などを入れております。

目、飛びまして、農業総務費になります。002、町の花あじさい維持管理事業費になります。あじさいの里のアジサイの維持管理に係る工事や委託などの費用、あじさいの里親（35団体）の制度やあじさいの里の剪定枝をボランティアに育ててもらい還元するあじさいキーパーの制度などの維持運営費になります。

続きまして、目が農業振興費になります。003、戸別所得補償関係費になります。国からの受託事業である経営所得安定対策、これは旧名称が戸別所得補償にな

るのですが、こちらの事務経費になっております。

一つ飛びまして、005、優良農地保全事業費になります。こちらは、育苗センターに係る借地料などの経費、それから昭和49年に制定以来、見直しが行われていなかった北部農業振興地域整備計画の見直し委託を行うものでございます。

続きまして、006、開成ブランド創出事業費になります。弥一芋リバイバルプロジェクトの一環として贈答用化粧箱の作成費、新たに開成ブランド創出事業補助金を創設し、町の農産物の増産や、その加工品の開発による6次産業化に拍車をかけるものでございます。

○街づくり推進課長（瀬戸公雄）

次ページをお開きください。

農地費、002、土地改良施設整備事業費になります。開成町北部農振地域の農業用排水路及び農道の維持管理を行います。神奈川県補助事業であります農とみどりの整備事業を活用した上島地内の農業用排水路整備工事、53メートルを実施いたします。

○産業振興課長（池谷勝則）

続きまして、商工費になります。商工振興費、001になります、消費者保護対策推進事業費。消費者被害救済と未然防止のため、1市5町で構成する消費者生活センターの運営負担金を負担します。こちらにつきましては、平成25年度から、週4日から週5日の開催となることになっております。また、町消費者の会の補助金、消費者行政活性化基金を活用した消費者行政の充実、消費者教育、啓発活動推進のための取り組みを実施いたします。

続きまして、002、中小企業支援事業費。中小企業支援のため、金融機関へ融資資金の預託を行います。また、創業者を支援するため、創業者利子補給金を新設で行います。

003、商工振興支援事業費になります。こちらは、商工振興のための足柄上商工会、開成支部はこの中に入ります、及び開成阿波おどりへの補助、特産品の開発を認定するための認定審査会委員の報酬を考えております。

004、勤労者支援事業費になります。勤労者の生活の安定と福祉の向上を図るため、勤労者住宅資金利子補給及び中小企業退職金共済制度奨励補助金を行います。住宅につきましては、継続20件で新設が6件を予定しております。退職金制度につきましては、継続182名、新設12名を考えております。

005、企業誘致促進事業費になります。南部地区工業専用区域を中心とした企業誘致を図るため、県企業誘致促進協議会への負担金及び旅費、企業誘致促進パンフレット作成などを行います。

続きまして、観光費になります。001、あしがり郷瀬戸屋敷維持管理事業費になります。観光振興や地域学習活動の拠点として維持管理を行うものでございます。本年度、25年度におきましては、現在と同じ町直営で行う管理で行う予定です。

002、広域観光連携事業費。県西地区を中心とした広域観光の推進を図るため、

各協議会等への負担金になります。また、あしがら花火大会開催のための補助金を入れてございます。

003、観光対策推進事業費になります。町のイベントの核であるあじさい祭への補助、町観光パンフレットの作成を行うものです。

○街づくり推進課長（瀬戸公雄）

続きまして、土木費になります。土木費の道路橋りょう費、道路維持費、001、町道維持管理事業費になります。道路台帳の補正業務委託や道路内民地の処理、駅前広場の管理及び舗装の打ちかえや構造物等の補修を行います。道路台帳整備業務委託といたしましては6路線、舗装補修工事といたしましては、町道119号線240メートル、118号線80メートルを予定しております。

続きまして、二つ飛ばさせていただきまして、道路新設改良費の町道改良事業費になります。狭小な道路の拡幅や通行車両の増加に伴う町道拡幅工事を行います。町道138号線の用地購入及び改良工事を47メートル、町道235号線の用地購入及び改良工事を150メートル、町道204号線測量委託を550メートル、町道283号線測量委託70メートルを予定しております。

一つ飛ばさせていただきまして、橋りょう整備事業費になります。町内の橋りょうの老朽化に伴う維持管理及び架替えに要する費用であります。25年度は、源治橋調査設計を予定しております。

続きまして、河川費になります。水路維持管理事業費になります。良好な河川環境を保つため、水門の管理、水路改修工事や維持管理を行います。河川維持管理、雨水調整池・西口ポンプ点検委託、金井島、延沢、宮台地内の水路補修を3件、水害対策としてのしゅんせつ工事を予定しております。

続きまして、都市計画費になります。都市計画総務費の003、南部地区土地区画整理事業支援事業費になります。開成町南部地区土地区画整理事業に伴う国庫補助事業の町負担分を県に支出いたします。社会資本整備総合交付金の町負担分3,501万円と開成町土地区画整理事業助成規則に基づき南部地区土地区画整理組合への補助金を1億円支出いたします。

続きまして、004、建築物耐震改修促進事業費です。地震に強い安全なまちづくりを推進するため、要綱に基づく補助を実施し耐震改修を促します。耐震診断費の3分の2の補助と耐震改修工事費2分の1を補助いたします。

続きまして、005、都市計画推進事業費になります。都市計画の決定、変更及び県との連絡調整に関する事務です。都市計画変更に伴う業務委託、及び町の都市計画を審議するための都市計画審議会を開催いたします。

続きまして、下水道費です。下水道事業特別会計繰出金です。一般会計から下水道事業特別会計への繰り出しになります。

続きまして、公園費です。公園維持管理事業費です。町民の憩いの場である公園を町民が安心して利用できるように、年間を通じて植栽や施設の維持、修繕、管理を実施するものでございます。

次ページをお開きください。

002、公園整備事業費になります。町民の憩いの場や交流の場としての機能のほか、災害時の避難場所としての機能を有する公園整備を実施いたします。25年度は、松ノ木河原公園整備事業の中のトイレ整備、駐車場整備を予定しております。中家村公園整備事業といたしましては、トイレ整備を予定しております。

以上です。

○財務課長（山本 靖）

続いて、住宅費の住宅維持管理事業費になります。3団地の維持管理を実施するほか、退去時の居室リフォーム工事を計上いたします。また、四ツ角団地入居者移転補償費を計上しています。

○委員長（鈴木庄市）

本日は、ここまでといたします。続きは明日、3月8日13時30分より行うことといたします。

これにて本日の予算特別委員会は散会といたします。

大変ご苦労さまでした。

午後 4時50分 散会